番号	2180774	呼称	ヨミ　ヌリカベ 塗り壁

出典			
書名・誌名　（ 4 巻 1 号／通巻 37 号） 民間伝承		執筆者 柳田　國男	発行所 民間伝承の会
論文名　（ 12 ）～（ ）頁 妖怪名彙（四） 掲載箇所（ 12 ）～（ ）頁		話者・資料（引用） （『続方言集』）	発行年月日（西暦） S13 年 9 月 20 日 （ 1938 ）年

地域（旧名）	都・道府・県	市	区・町村	採集年月日
福岡	遠賀	（郡）		
（筑前）	（ ）	（ ）	（ ）	

要約

夜に道を歩いていると、突然進む先が壁になって、どこへも行けなくなることがある。それを塗り壁と呼んで恐れているが、下の方を棒で払うと消えるという。ただし、上の方を叩いても効果はない。

ヌリカベ　「筑前遠賀郡の海岸でいふ夜路をあるいて居ると急に行く先が壁になり、どこへも行けぬことがある。それを塗り壁と謂つて怖れられて居る棒を以て下を拂ふと消えるが、上の方を敲いてもどうもならぬといふ。」壹岐島でヌリボウといふのも似たものらしい。夜間路側の山から突出すといふ。出る場處も定まり色々の言ひ傳へがある（續方言集）。